

低騒音型全油圧式パイルドライバ

DH508-105M

全装備重量 105TON



時代に先がける技術と経験が

基礎工事の

技巧派に応えます...

実力派に応えます...

定速制御装置

安定性

けん引

超微速コントロール

ドラム容量

重 日本車輛

経験の結集

全油圧式パイルドライバ DH508-105M

全装備重量105TON

●特長

余裕ある駆動力、

優れた走行性能

スムーズな旋回性能

主、補ドラム独立モーター駆動方式、大型3ドラム+第4ドラム（オプション）

力強いウインチ

容易な運転操作

油圧ハンマ、油圧オーガ用油圧源の取出し可能（オプション）

超微速コントロール装置の取付可能（オプション）

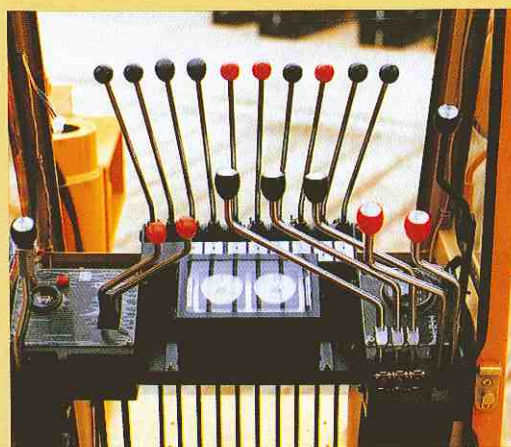
定速制御（安心装置）の取付可能（オプション）

大容量ドラム

ワイヤロープ径 (mm)	φ20	φ18	φ16
ドラム容量			
メインドラム	250	305	380
サブドラム	110	135	160
サードドラム	140	170	220
フォースドラム	110	135	160
リーダドラム	—	—	175

精度の高いリーダ

ラクになったリーダの分解組立

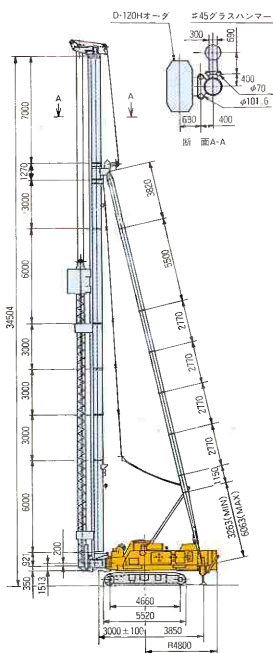


施工上の注意事項

- ①作業時はクローラを拡張して下さい。
- ②本表は標準仕様を示します。特殊工法の場合は御相談下さい。
- ③パイプ吊りロープはφ18×1本掛にて3.7TON、2本掛にて7.2TONのパールが吊り上げ可能です。無理な作業は事故のもとです。必ず守って下さい。尚、3、4本掛の際は御相談下さい。

- ④後方斜杭打時にはアウトリガシリンドラを御使用下さい。
- ⑤パイプ外径は、リーダ最前位置における全周打可能な最大径をいいます。
- ⑥機械総重量には、パイプ重量は含まれていません。
- ⑦*印作業条件での現場内長距離移動時には、慎重に運転して下さい。

DH508-105M 70D〔Ⅱ〕型 ●杭打機能力表●



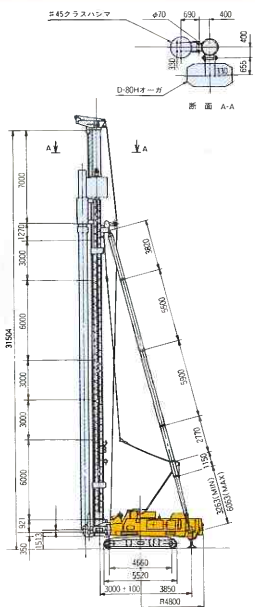
リーダブラケット形式	3.0M(A)型
カウンターウェイト	13.0TON

形式 (クラス)	重量 TON	キャブ 重量 TON	掘進機構		スクリー		リーダ		パイ		直杭打安定度 (パイ有)		後方斜杭打 安定度 (パイナシ)		機械 総重量 (走行時) TON	平均 接地圧 (走行時) kg/cm ²
			形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON	長さ m	長さ m	重量 TON	外径 mm	前後	左右	斜杭 角度	前後		
MH80B	19.5	4.0	—	—	—	—	27	19	8.5	1500	5.3°	11.3°	12°	5.7°	96.9	1.22
#70	19.5	3.0	—	—	—	—	27	19	9.0	1500	5.3°	11.4°	12°	5.8°	95.9	1.21
KB60	15.0	3.0	—	—	—	—	33	25	10.0	1200	5.4°	9.7°	7°	6.5°	94.3	1.19
#45	11.0	1.5	—	—	—	—	33	26	10.0	850	7.0°	10.5°	8°	5.6°	88.8	1.12
—	—	—	*D-150H	12.0	25	8.2	30	23	10.0	1400	5.5°	11.1°	—	—	96.4	1.22
—	—	—	*D-120H	9.5	29	6.7	33	27	10.0	1200	6.1°	10.5°	—	—	93.6	1.18
—	—	—	D-80H	7.0	29	4.9	33	27	10.0	1000	7.5°	11.2°	—	—	89.2	1.13
#45	11.0	1.5	D-120H	9.5	23	5.3	27	20	10.0	850	5.2°	9.8°	—	—	101.8	1.29
*#35	8.5	0.7	D-120H	9.5	26	6.0	30	24	10.0	750	5.4°	8.9°	—	—	100.6	1.27
*#25	5.3	0.5	D-120H	9.5	29	6.7	33	28	10.0	700	5.4°	8.4°	—	—	99.4	1.25
#45	11.0	1.5	D-80H	7.0	26	4.4	30	23	10.0	850	5.2°	9.3°	—	—	99.7	1.26
#35	8.5	0.7	D-80H	7.0	29	4.9	33	27	10.0	750	5.4°	8.6°	—	—	98.4	1.24
#25	5.3	0.5	D-80H	7.0	29	4.9	33	28	10.0	700	6.3°	9.0°	—	—	95.0	1.20

- リーダ自立は、リーダ長さ24M（フロントジャッキ使用時は27M）まで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- MH80B、#70各ハンマ及びD-150H、D-120H、D-80Hオーガは、リーダのガイドパイプ寸法600ピッチ×φ101.6側を、又、KB60、#45、#35、#25各クラスのハンマは330ピッチ×φ70側を御使用下さい。

- 装着可能オーガのトルクは、最大10TON-Mです。
- 許容オーガ引抜荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大50TON（但し、リーダ長さ24M、オーガ掘削ガイドパイプ中心より655mm時で、フロントアタッチメント重量を含む）です。尚、オーガ引抜作業時にはフロントジャッキを御使用下さい。
- MH80B、#70、KB60各ハンマを使用する場合はトップシブの改造が必要です。

DH508-105M 70E〔Ⅱ〕型 ●杭打機能力表●



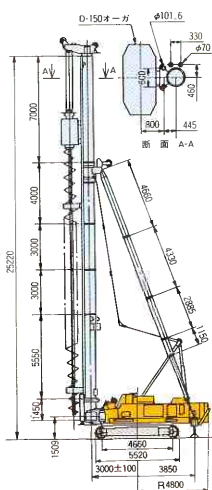
リーダブラケット形式	3.0M(A)型
カウンターウェイト	13.0TON

形式 (クラス)	重量 TON	キャブ 重量 TON	掘進機構		スクリー		リーダ		パイ		直杭打安定度 (パイ有)		後方斜杭打 安定度 (パイナシ)		機械 総重量 (走行時) TON	平均 接地圧 (走行時) kg/cm ²
			形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON	長さ m	長さ m	重量 TON	外径 mm	前後	左右	斜杭 角度	前後		
KB60	15.0	3.0	—	—	—	—	33	25	10.0	1200	5.6°	9.8°	7°	6.4°	92.7	1.17
#45	11.0	1.5	—	—	—	—	33	26	10.0	850	7.3°	10.6°	7°	6.3°	87.2	1.10
#35	8.5	0.7	—	—	—	—	33	27	10.0	750	8.8°	11.2°	7°	6.1°	83.9	1.06
—	—	—	D-120H	9.5	29	6.7	33	27	10.0	1200	6.4°	10.6°	—	—	92.0	1.16
—	—	—	D-80H	7.0	29	4.9	33	27	10.0	1000	7.9°	11.3°	—	—	87.6	1.11
—	—	—	D-60H	6.0	29	4.3	33	27	10.0	800	8.5°	11.6°	—	—	86.0	1.08
#45	11.0	1.5	D-80H	7.0	26	4.4	30	23	10.0	850	5.4°	9.4°	—	—	98.2	1.24
#35	8.5	0.7	D-80H	7.0	29	4.9	33	27	10.0	750	5.6°	8.7°	—	—	96.8	1.22
#25	5.3	0.5	D-80H	7.0	29	4.9	33	28	10.0	700	6.5°	9.1°	—	—	93.4	1.18
#45	11.0	1.5	D-60H	6.0	26	3.9	30	23	10.0	850	5.7°	9.6°	—	—	96.6	1.22
#35	8.5	0.7	D-60H	6.0	29	4.3	33	27	10.0	750	5.9°	9.0°	—	—	95.2	1.20
#25	5.3	0.5	D-60H	6.0	29	4.3	33	28	10.0	700	6.9°	9.4°	—	—	91.8	1.16

- リーダ自立は、リーダ長さ27Mまで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- D-120Hオーガを使用時にはガイドギブの寸法を799ピッチ×φ70にして下さい。尚、この場合オーガのガイドギブ下面が地上高さ約2.5mの位置で高止まります。
- 装着可能オーガのトルクは、最大4TON-Mです。（但し、ガイドパイプ799

- ピッチ×φ70側使用の場合には、最大6TON-Mです。）
- 許容オーガ引抜荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大45TON（但し、リーダ長さ21M、オーガ掘削ガイドパイプ中心より665mm時で、フロントアタッチメント重量を含む）です。尚、オーガ引抜作業時にはフロントジャッキを御使用下さい。
- KB60ハンマを使用する場合はトップシブの改造が必要です。

DH508-105M 90D〔Ⅱ〕型 ●杭打機能力表●



リーダブラケット形式	3.0M(B)型
カウンターウェイト	13.0TON

形式 (クラス)	重量 TON	キャブ 重量 TON	掘進機構		スクリー		リーダ		パイ		直杭打安定度 (パイ有)		後方斜杭打 安定度 (パイナシ)		機械 総重量 (走行時) TON	平均 接地圧 (走行時) kg/cm ²
			形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON	長さ m	長さ m	重量 TON	外径 mm	前後	左右	斜杭 角度	前後		
MH80B	19.5	4.0	—	—	—	—	24	16	9.5	1500	5.5°	12.9°	15°	6.3°	99.6	1.26
#70	19.5	3.0	—	—	—	—	24	16	10.0	1500	5.4°	13.0°	16°	5.6°	98.6	1.24
KB60	15.0	3.0	—	—	—	—	30	22	10.0	1200	5.6°	10.7°	10°	5.8°	97.7	1.23
#45	11.0	1.5	—	—	—	—	33	26	10.0	850	6.4°	10.4°	8°	6.0°	94.0	1.19
—	—	—	D-240H	13.0	19	8.6	24	17	10.0	1700	6.0°	13.8°	—	—	99.1	1.25
—	—	—	*D-150H	12.0	22	7.3	27	20	10.0	1400	6.1°	12.4°	—	—	98.6	1.24
—	—	—	D-120H	9.5	26	6.0	30	24	10.0	1200	6.6°	11.5°	—	—	96.3	1.22
*#35	8.5	0.7	D-150H	12.0	19	6.3	24	18	10.0	750	6.0°	10.6°	—	—	105.0	1.33
#45	11.0	1.5	D-120H	9.5	20	4.6	24	17	10.0	850	5.8°	11.2°	—	—	103.8	1.31
#35	8.5	0.7	D-120H	9.5	23	5.3	27	21	10.0	750	5.8°	10.0°	—	—	103.0	1.30

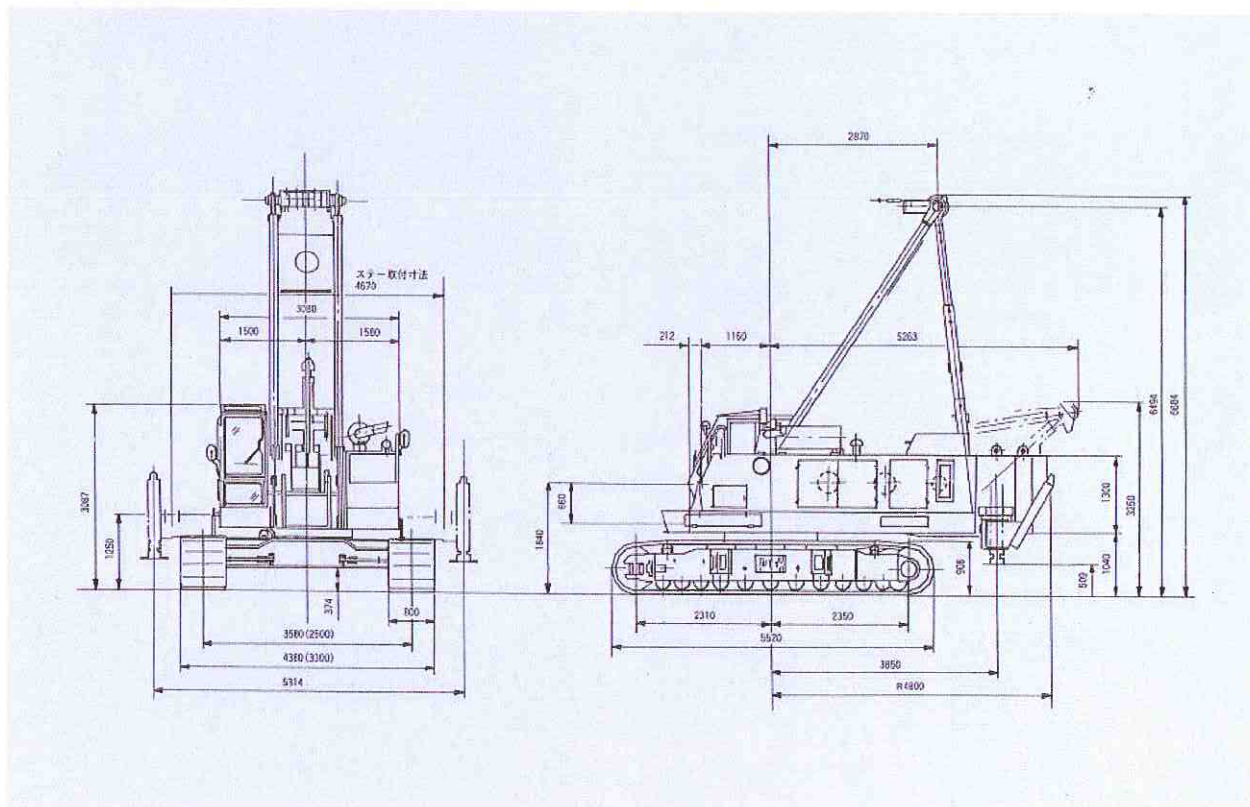
- リーダ自立は、リーダ長さ24M（バックテンショナー仕様時は21M）まで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- MH80B、#70各ハンマ及びD-240H、D-150H、D-120Hオーガは、リーダのガイドパイプ寸法600ピッチ×φ101.6側を、又KB60、#45、#35各クラスのハンマは330ピッチ×φ70側を御使用下さい。
- 装着可能オーガのトルクは、最大13TON-Mです。

- 許容オーガ引抜荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大60TON（但し、リーダ長さ27M、オーガ掘削ガイドパイプ中心より800mm時で、フロントアタッチメント重量を含む）です。オーガ単独作業時、引抜荷重が60TON以上必要な場合には、M90D(Ⅱ)バックテンショナー仕様で装着可能ですので御相談下さい。尚、オーガ引抜作業時にはフロントジャッキを御使用下さい。
- MH80B、#70、KB60各ハンマを使用する場合は、トップシブの改造が必要です。

●仕 様

主 要 寸 法	全 巾(輸送時最大)		3300mm	作 業 速 度	主巻、補巻、サードロープ巻上速度		低速	33m/min
	クローラ全巾		4380mm		◇		高速	66m/min
	◇		縮少時		主巻、補巻、サードロープ巻下速度		低速	33m/min
	クローラ中心距離		3580mm		◇		高速	66m/min
	◇		縮少時		第4ドラムロープ巻上速度(オプション)			47.6m/min
	クローラシュー巾		800mm		第4ドラムロープ巻下速度(オプション)			47.6m/min
	クローラ全長		5520mm		リーダドラム巻上速度			48.7m/min
	タンブラ中心距離		4660mm		リーダドラム巻下速度			48.7m/min
	最低地上高さ		374mm		旋回速度			2.4r.p.m
	キャブ巾		3080mm		走行速度			1.0km/Hr
	キャブ高さ		3087mm		登板能力(基本リーダ付時)			40%
	ガントリー高さ	作業時	6684mm	重 量	機体重量			38000kg・f
		輸送時	3250mm		カウンターウェイト			13000kg・f (8000kg・f + 4000kg・f + 3000kg・f)
	後端旋回半径		5263mm		全装備最大重量(走行限界)			105000kg・f
	◇	ガントリー輸送状態	5263mm	機 関	製造会社			日野自動車工業(株)
		作業時	4800mm		機関名称			EM100型ディーゼルエンジン
	後端地上高さ		1040mm		定格出力			155PS/2000r.p.m
	ブームフットピンの距離(旋回中心ヨリ)		1160mm		燃料タンク			250ℓ
	ブームフットピンの地上高さ		1840mm					

●本体外観図



製造元 **日本車輛製造株式会社**

機電本部

本部/鳴海製作所 名古屋市緑区鳴海町字柳長80 〒458 電話 (052) 623-3311(代)
業務部 電話 (052) 623-3312